

# 第 188 回 競技委員会 議事録

1. 日 時 : 2007 年 12 月 5 日 (水) 18 時 00 分 ~ 20 時 30 分
2. 会 場 : 連盟本部事務局
3. 出席委員 : 平田委員長、清水、古田、齊藤、田中、寺本、仲村  
以下委任状 : 林、佐々部、山菅、西田  
オブザーバー : 大政  
委員総数 11、定足数 8、出席 11 (内委任状 4) で成立
4. 議事の経過及び結果 : 平田委員長を議長に議事を逐一審議した。
5.
  - 第 1 号議案 コンベンションリスト改正について
    - Brown Sticker Opening Bid Announcement Form と Brown Sticker Overcall Announcement Form に関しては原文のまま使用することとした。
    - 補足シートの枚数制限は無くなったことを確認した。
    - 上記 2 点を会報のお知らせに載せることとした。
    - サイキックに関しては次回競技委員会までに調査することとした。
  - 第 2 号議案 事務局対応事案についての報告について
    - 滝澤淳氏よりの意見について、スコアの確認の徹底については、試合により状況が違えばスコア自体は修正できるため規則化はしない。ただし連盟主催の試合ではスコアの確認を励行することで合意した。
    - 西田博氏よりの意見について、ドゥルーリーを使用しているプレイヤーのサイキックに対する規制は、4th ハンドのプレイヤーにコールの機会が 2 度あり対処が比較的容易なため現状通りリスト B で問題ないと合意した。
    - 会報 4 号の松本氏の記事に 1 件反応があったことが報告された。
  - 第 3 号議案 クラブディレクター承認の報告について
    - 以下 2 名のクラブディレクターの承認が報告された。
    - 佐藤 浩子 166506 C-00900
    - 澤 光代 192095 C-00901
  - 第 4 号議案 次期事業計画について
    - 来年は委員改選の年にあたり小委員会などが新編成されることが確認された。
    - 競技会事業部と緊密な連携をとり運営する
  - 第 5 号議案 次期競技委員の公募について
    - 会報 6 号にて新競技委員の募集を行うこととした。
  - 第 6 号議案 次期上告委員の公募について
    - 上告規則変更にあたり次期の上告委員の公募は行わないことと了承された。
    - 会報 6 号にはその旨の記載をすることとした。変更案は 2 月競技委員会に提出される予定。
  - 第 7 号議案 試合要項の見直しについて
    - 試合要項の見直しを事務局で行うこととし、試合要項は Web に掲載することとした。1 月競技委員会にて見直し案を報告予定。
  - 第 8 号議案 新規則に関して
    - IMP スコアリングペアのアベレージプラスに関して、自スコアのアベレージとの比較が必要ならばアベレージプラスの算出方法から変えることで合意した。比較の必要性については拡大ルール委員会に諮ることとした。
  - 第 9 号議案 ナショナルディレクターの育成について
    - ナショナルディレクターの育成の必要性がカテゴリー委員会から提案され了承された。
  - 第 10 号議案 その他議案について
    - 下記のセクショナルディレクターを承認した
    - 高橋 克己 16740 C-00886
    - 推薦人 阿部 弘也 28365 S-00032
    - 東中野から申請された競技会は、1st session の結果が全体に反映されていないので認められないとした。
    - 高橋氏から申請された S R R & ペアで前半 3 ボード後半 4 ボードプレイすることは問題ないとした。ただし現行の 9T のムーブメントは前半で結果が出てしまうのでその場合は出来ないということと了承した。
    - 高橋氏から提案されたスイスペアが奇数になった場合最下位のペアが休みになるが 2 度休みなることは無いよう調整することで了解した。ただしそれは緊急の事態の対処であり主催者はフローター等を用意し最初から奇数ペアを想定した運営は認めないということと合意した。

次回競技委員会は 1 月 16 日 (水) 18 時 00 分から開催する。  
次々回競技委員会は 2 月 20 日 (水) 18 時 00 分から開催する。

以 上